

氏名、団体名：

城戸 俊介

学校名：

福岡デザイン&テクノロジー専門学校

アイデアタイトル：

おし活 OSHIKATSU
(おそうじ活動)

解決したい社会課題とその理由：

公園等の公共施設のごみ問題の解決
自然を後世に残したいから

アイデアの詳細：

アプリゲームで公園や浜辺を綺麗に出来て、育てる楽しさ、ヒトとの繋がりができるアイデアを考えました。

アイデアによってメリットは大きく分けて

3つあります！。



- ・公園を綺麗にするとそこに宿る土地神（公園ペット）が育つ！
- ・子供の安全に配慮した位置情報ゲーム アプリ
- ・コロナ渦で無くなったコミュニティの修復

例。サンプル.土地神

アイデアの詳細：

・公園を綺麗にするとそこに宿る土地神（公園ペット）が育つ！

公園を綺麗にすると公園ペットが育つという仕組み上[評価ポイント]が必要になる。

最初に公園を、クラス別に分け公平性をつくり時間帯を限定しゴミの量、比較した際の綺麗さ、などを複雑に評価ポイントを設け多角的にフェアな評価ポイントを与えることにより

、ゲームアプリにおいての奥深さを作り出す



公園Lv.12
自然..22
人..12
成長率at:128 bd: 234

・子供の安全に配慮した位置情報ゲームアプリ

近年、小学生がスマホを持つのも珍しくない時代になってきました。そこで上がってくる課題が、位置情報ゲームアプリの歩きスマホによる事故です。

幼い時期などは周りを見る注意欠陥能力が備わり切れてない時期なので、あぶないです。

そこでこのおし活（おそうじ活動）は、ゲームの範囲内を公園に限定することにより車の事故などを未然に防ぐことができます。

又、ポケモンGOで問題視されていた歩きスマホも【**ごみを片付ける**】といった周りを見渡す行動をしていただくので、その点に関して安全に配慮したアプリだと思います

・コロナ渦で無くなったコミュニティの修復

コロナで失った物は数多くあります。社会情勢が不安定な今この日本で一番コロナで失われたものは、国のお金ではなく人との繋がり【コミュニティ】だと思います。なので慈善活動を皆で楽しくできるアプリのアイデアを考えました

